

第2回推進検討会論点整理

<委員意見交換の柱>

○「過疎山村」（いわゆる「限界集落型」）型の課題

- (1) 過疎山村地域における対象者把握の方法
- (2) 過疎山村における買い物支援の仕組み（商店街の活性化と地元商店による移動販売車、宅配サービス等）
- (3) 個人情報の共有化と見守り支援活動（専門職間の個人情報共有と地域住民との連携）
- (4) 見守り支援活動と集落における担い手の減少への対策
- (5) 通院・買い物等移動問題とオンデマンドバス、コミュニティバスの活用

○「過疎山村」の強みを活かした取組み

- (1) 過疎山村問題を「地域の強み（良さ・特色）」の視点から意見交換する。
- (2) 過疎山村の強みとは、顔の見える関係、安心感、家族の絆、地域のつながり、豊かな自然環境、美味しい食材、住み慣れた家・地域など
- (3) 過疎山村地域ならではの取組とは何か
 - 例：①大分県中津市「ノーソン」（住民自主運営の店）
 - ②宮崎県美郷町（デマンドを組み入れたコミュニティバスの運行）